

津市立ハッ山小学校だより

この学校にわたしたち

2024. 2. 14 NO 55

一人一人が“佐渡星”“能登星”となって…



先日、令和6年能登半島地震で被害を受けた住宅の片づけが本格的に始まったと新聞で目にしました。その写真にボランティアとして駆けつけた東北ナンバーの車が写っていました。阪神・淡路大震災の時に全国からボランティアが駆け付け、話題となりました。東日本大震災の時には、関西方面から恩返しとの思いで多くの方がボランティアで東北を訪れたこともたくさん報道されました。その後も震災の度に全国からボランティアが駆け付

け、「人の役に立ちたい」と思っている人が全国にたくさんいることが分かります。

2月の夜空に“ぎょしゃ座”が美しく輝いています。ぎょしゃ座は5つの星からできていて、5つ星・五角星とも言われます。その中に一際明るく光る星にカペラという星があります。きっと震災の日もそれ以後も人々の頭上で明るく希望の光となって輝いていることでしょう。このカペラという星は見る場所によって昇る方向の地名をとって“佐渡星”“能登星”と呼ばれているそうです。今、被災された方々も、遠くから駆けつけたボランティアの方も、そして被災された方に思いを馳せる人も、一人一人が“佐渡星”“能登星”となって輝いているのだと思います。私たちにできることは限られているかもしれませんが、しかし、被災している人はいなくても、身近なところに辛い思いをしている人がいたならば、話を聞き、一緒に考えることはできるでしょう。未来を担う子どもたちに、そういう心を育てていきたいと思えます。(写真は“奥三河星空コラム”より “能登星”…アストロアーツ HP)

学期始・学期末における短縮日課について

年々、新しい教育への対応、調査・報告、会議の増加により教員の勤務時間の異常さが問題視されてきました。県・市ともに改善に向けて取り組んではいますが、教職員の減少により、なかなか解決されず、病気休業を取らざるを得ない状況が全国で起こっています。次年度から学期始・学期末の繁忙期の負担を軽減し、授業において子どもとより一層充実した時間を過ごすことができるよう、津市内統一した短縮日課の日にちの設定がなされることになりました。国の定めている標準授業日数の確保を図った上での対応となりますのでご理解・ご協力をお願いします。後日、津市からの文書とともに本校の来年度の年間行事予定を配付しますのでご確認をお願いします。